

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：防災費 目：防災総務費

事業名【新】防災航空センター第1事務所建屋改修事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 防災課 防災航空係 電話番号：058-385-3772

E-mail：kokul@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,420 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|-----|-------|------------|------------|------------|------------|-----|-----|-----|------------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使用料 手数料 | 財 産 収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 前年度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 要求額 | 5,420 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,420 |
| 決定額 | | | | | | | | | |

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・防災航空センターは岐阜県有建物長寿命化計画の対象施設となっており、屋上・屋根、外壁の改修サイクルについては、20～30年とされており、これまで一度も改修したことが無いため、これらを改修する必要がある。
- ・すでに3階執務室及び1階格納庫では、令和3年度から度々雨漏りが発生していることから、施設全体において劣化が懸念されるため、早急に工事を進める必要がある。

参考

完成：H17年3月(2005年3月)

(2) 事業内容

- ・施設の外壁、屋上・屋根の改修工事のための実施設計を行う。

※改修工事は令和9年度

(3) 県負担・補助率の考え方

県有施設の改修に係る業務であるため県が負担することが妥当

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

| 事業内容 | 金額(千円) | 事業内容の詳細 |
|------|--------|------------------------------|
| 委託料 | 5,391 | 実施設計（長寿命化） |
| 旅費 | 20 | 県庁～防災航空センター、県庁～業者間（各務原市想定）往復 |
| 役務費 | 9 | 事務用通信運搬費 |
| | | |
| 合計 | 5,420 | |

決定額の考え方

4 参 考 事 項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県県有建物長寿命化計画 個別施設計画

(2) 国・他県の状況

無

(3) 後年度の財政負担

なし

(4) 事業主体及びその妥当性

県有施設の改修に係る業務であるため県が主体となることが妥当

事業評価調書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
令和9年度中に外壁、屋上・屋根を改修する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 (R) | R6年度 実績 | R7年度 目標 | R8年度 目標 | 終期目標 (R) | 達成率 |
|-----|--------------|------------|------------|------------|-------------|-----|
| ① | | | | | | |
| ② | | | | | | |

○指標を設定することができない場合の理由

事業内容は施設改修を行うもので、公共建築課と調整済みの事業スケジュール（R8:実施設計・R9:工事）に則り事務を進めるため。

（これまでの取組内容と成果）

| | |
|-------|---|
| 令和4年度 | <div> </div> <p>指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %</p> |
| 令和5年度 | <div> </div> <p>指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %</p> |
| 令和6年度 | <div> </div> <p>指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %</p> |

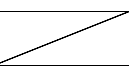
2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

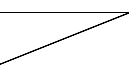
(評価)



・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

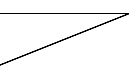
(評価)



・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)



(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

資材高騰等により工事費用が高額になる可能性が懸念される。

(次年度の方角性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

引き続き建物の適正管理に努め計画的に修理・補修する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課
組み合わせる理由
や期待する効果 など

